

※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。
なお、必要に応じ、後方支援病院や在宅医療専門診療所（機能強化型在宅療養支援診療所を含む）などの支援（補完）を得て、在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の仕組みづくりに取り組むものである。

【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な 3 つの取組】

取組事項	取組内容	現 状 （補助金交付申請の前月から 過去 6 箇月間の状況）	取組目標 （補助金交付申請の月から 翌年 3 月末までの取組）	実 績 （補助金交付申請の月から 翌年 3 月末までの取組）
1 グループ化した 医療機関等を支える取組 ※グループ内の取組に 関すること。	①事務局、調整機能を担う方： あずま訪問看護ステーション 管理者 臼田 ②打ち合わせ等の内容・開催方法・回数・参加機関等 1 回目 令和 4 年 9 月 10 日 「事前計画申請の検討及び承認」 2 回目 令和 4 年 11 月 12 日 「事業活動の具体的な計画立案」 3 回目 令和 5 年 1 月 21 日 「症例検討会」 4 回目 令和 5 年 3 月 18 日 「年間事業活動の報告」 ③体制づくりのための取組内容 ・複数の医療機関・訪問看護ステーションが連携をし、圏域の居宅介護支援事業所・地域包括支援センター等とも連携を密にして、在宅医療を推進していきます。 ・それぞれの医療機関・訪問看護ステーションごとに相談窓口を設置し、相互に連絡しやすい体制を構築していきます。 ・事例の検討会・在宅医療推進のための連絡会を行います。 ・各医療機関が定期的に症例検討を継続していきます。			
2 患者・家族を中心とし た在宅医療を推進する ための取組 ※地域との連携に 関すること。	①事務局、調整機能を担う方： 稲敷医師会 事務局 松川 ②打ち合わせ等の内容・開催方法・回数・参加機関等 1 回目 令和 5 年 1 月 11 日～2 月 7 日 「在宅医療情報共有勉強会の打ち合わせ」 2 回目 令和 5 年 2 月 8 日 「在宅医療情報共有勉強会」講師：細井崇弘 ③体制づくりのための取組内容 ・複数の医療機関・訪問看護ステーションが連携をし、圏域の居宅介護支援事業所・地域包括支援センター等とも連携を密にして、在宅医療を推進していきます。 ・それぞれの医療機関・訪問看護ステーションごとに相談窓口を設置し、相互に連絡しやすい体制を構築していきます。 ・在宅診療に関わっている現場の医療従事者を対象に、ICT の活用について、講師を招き勉強会を開催します。 勉強会の際に、現場担当者及び医師との情報・意見交換を行います。	0 回	1 回	1 回
3 在宅医療についての普 及啓発活動等の取組を 行う取組	・あずま訪問看護ステーションに設置した総合相談窓口を活用してもらうため、各医療機関に通院している在宅医療を検討している患者・家族等に販促グッズを配布する事で、普及啓発活動を行います。 ・関係医療機関に自宅での看取りについてのパンフレットを配付し、在宅医療の暮らしの普及啓発活動を行います。	0 回	随時	随時

【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】

1 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）

	医療機関名 ※医療機関ごとに記載	現 状 (補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	取組目標 (補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	実 績 (補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）	・あみ東クリニック	7名	8名	11名
	・坂本医院	0名	1名	1名
	・ゆはらクリニック	12名	12名	15名
		名	名	名
	連携する医療機関内の合計	19名	22名	27名

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数（※**実人数**を記載）を記載。

2 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計回数

	医療機関名 ※医療機関ごとに記載	現 状 (補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	取組目標 (補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	実 績 (補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計回数	・あみ東クリニック	合計回数：36回（うち往診：1回、訪問診療：35回）	合計回数：40回（うち往診： 2回、訪問診療：38回）	合計回数：76回（うち往診： 9回、訪問診療：67回）
	・坂本医院	合計回数： 0回（うち往診： 0回、訪問診療： 0回）	合計回数： 3回（うち往診： 2回、訪問診療： 1回）	合計回数： 1回（うち往診： 1回、訪問診療： 0回）
	・ゆはらクリニック	合計回数： 40回（うち往診： 5回、訪問診療：35回）	合計回数：42回（うち往診： 6回、訪問診療：36回）	合計回数：62回（うち往診：10回、訪問診療：52回）
		合計回数： 回（うち往診： 回、訪問診療： 回）	合計回数： 回（うち往診： 回、訪問診療： 回）	合計回数： 回（うち往診： 回、訪問診療： 回）
	連携する医療機関内の合計	合計回数：76回（うち往診：6回、訪問診療：70回）	合計回数：84回（うち往診：10回、訪問診療：74回）	合計回数：139回（うち往診：20回、訪問診療：119回）

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計回数を記載。

3 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）

	医療機関名 ※医療機関ごとに記載	現 状 (補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	実 績 (補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数	・あみ東クリニック	死亡患者数： 0名（うち医療機関以外： 0名）	死亡患者数： 2名（うち医療機関以外： 2名）
	・坂本医院	死亡患者数： 2名（うち医療機関以外： 0名）	死亡患者数： 0名（うち医療機関以外： 名）
	・ゆはらクリニック	死亡患者数： 0名（うち医療機関以外： 0名）	死亡患者数： 1名（うち医療機関以外： 0名）
		死亡患者数： 名（うち医療機関以外： 名）	死亡患者数： 名（うち医療機関以外： 名）
	連携する医療機関内の合計	死亡患者数： 2名（うち医療機関以外： 0名）	死亡患者数： 3名（うち医療機関以外： 2名）

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）を記載。

4 グループ化した医療機関における後方支援病院等（グループ内外問わず）への在宅医療患者の診療の紹介数、急変時の受入数及び後方支援病院等からの逆紹介数

	現 状 (グループ化前（R3年度（A））)	実 績 (グループ化後（R4年度（B））)	差（B）－（A） (令和4年度)
紹 介 数	17件	15件	-2件
急変時の受入数	0件	11件	11件
逆 紹 介 数	4件	11件	7件